

サキグロタマツメタの卵囊に関する情報(第3報)

『サキグロの卵囊大量出現中』

水産研究開発センター
 仙台地方振興事務所水産漁港部

本日は松島湾の奥部を中心に卵囊の分布調査を行いましたのでお知らせします。松島町の福浦島南側の人工砂浜と蛇島崎と白浜島間の覆砂漁場においても卵囊が確認され、東名の潮干狩り場では前回(9月30日)より著しく出現数が増加しています。

本日採集された卵囊から受精卵も出てきていることから、産卵はまだ続いているものと思われます。
 干潟が干出していなくても、胴長を履き、玉網を用いれば、短時間で1人当たり数百個は採集できます。また、透明度の良い時は船上からも採集が可能です。

卵囊1個からは数百から数千個の稚貝が孵出し、直後からアサリの稚貝を捕食します。また、放置すればサキグロの温床となり、周辺のアサリ漁場へも深刻な被害を与えますので、**孵出が始まる10月中旬までには駆除を実施して下さい**。また、卵囊は発見しやすいので今までサキグロが見られていない水域でも観察を行い、分布の有無を確認して下さい。



10月5日
 (上) 福浦島人工砂浜 歩行採捕1人10分(22個)
 (下) 東名潮干狩り場 " (77個)

卵囊の採集個数(1人10分あたりに換算)

月 日	場 所	採集法	採集個数	備 考
9月30日	東名潮干狩り場	船上	5	卵囊内は受精卵と桑実胚
10月3日	桂島潮干狩り場	船上	15	卵囊内は受精卵から初期幼生
"	"	歩行	104	"
10月5日	福浦島人工砂浜	船上	12	卵囊内は受精卵から初期幼生
"	"	歩行	22	
"	名込小白浜島	船上	12	卵囊内は桑実胚から初期幼生
"	東名潮干狩り場	船上	38	卵囊内は受精卵と桑実胚が多い
"	"	歩行	77	"